

デジタル保育の創造実践（デジタル技術のよりよい活用をめざす保育）

「みんなで1台」のタブレット機器でも、アイデア次第で、さまざまな活用ができ、興味関心意欲が向上し、子どもたちの大きな夢につながる！ 5つの特色に分類して実践的な研究を進めている。

学習デジタル教材コンクール 文部科学大臣賞

ICT夢コンテスト 審査委員長特別賞

グローバルな感覚を磨く
コミュニケーションを楽しむ



GoogleEarth の活用



外国へ Facetime



山形県からスキー保育をライブ中継

県外や海外との交流を重ねることで、子どもたちの視野が大きく広がっている。都会との距離感が縮まったことを実感できる。

正しい知識を深める



調理担当者が毎月、食育を実践



衛生指導



近づく大型台風を伝える

毎月、県外や海外の郷土料理や食材を紹介し、食育の指導に大きな成果が上がっている。健康安全の意識の高まりにもつながっている。

表現力・思考力・発表力を高める



写真を使ってプレゼンタイム



堂々とした意見、積極的な質疑応答、感想の発表など、プレゼン能力の飛躍的な向上は、多くの方々に大きな感動を与えている。

社会性・道徳心を高める



デジタル新聞・Youtube の活用



絵本アプリは豊富で魅力いっぱい



インターネットの活用で、スピード感のある情報提示ができる上に、画像や映像を使い、わかりやすく伝えることができる。

先進性・創造性を楽しむ



短焦点プロジェクターの利用



さまざまなAR体験



大型プリンターの活用

ワクワク体験が、未来をたくましく生き抜きたいという想いにつながると考え、創造的な活用にチャレンジしている。